

生ごみを狙って、カラスが増え続けています！ ステーションの適切な管理をお願いします！

市民の皆様に3つのお願い

日頃から、ごみステーションの適切な管理をしていただき、ありがとうございます。

さて、ごみステーションや周辺にごみが放置されると、カラスに散らかされるなど、皆様の居住地が、大変**不衛生な状態**になります。

そのため、清潔な環境のまちとなるよう、ごみステーションの適切な管理について、次の3点のご協力をお願いします。

1 鳥獣被害対策として、カラスよけネットなどを上手に活用する

ごみステーションに**カラスよけネット**を使用している場合、カラスにめくられないため、**ごみとネットの間に隙間がないよう、しっかりとかぶせてください。**

鳥獣被害対策になるだけでなく、ごみの飛散防止にもつながります。



(例) ネットを隙間なくかぶせる

2 生ごみは水を切り、袋から見えない位置に入れる

生ごみが袋から見える位置にあると、カラスに狙われやすくなります。

そのため、**袋からなるべく生ごみが見えないように**しましょう。

3 ごみは決められた曜日・決められた場所に出す

決められた曜日や場所に出されていないごみは収集できません。

その結果、放置されたごみが鳥獣等による被害の発生につながります。

そのために、次のルールは必ず守りましょう。

- ・ **決められた収集日に出す**
- ・ **決められたごみステーションに出す**



【問い合わせ先】
環境部環境事業課
TEL : 058-265-3983